

センター
だより

第15号

厚 狭

～人々が集い、学び、支え合うまちづくりの拠点～

令和7年10月1日号

発行 厚狭地域交流センター

電話(FAX)72-0507

夏休みならではの体験！「親子お菓子づくり教室」7/19・26

今年も大変暑い夏でした。夏休みに入ると多くの子どもたちが夏休み帳（と今でも言うのでしょうか）を持ってスタディールームにやってきて黙々と勉強していました。今も昔も夏休みの宿題はちょっと気の重い課題のようです。それでも約40日の夏休み。時間はたっぷりありますので、子どもたちには、学校ではできない体験をしっかりとしてほしいと思います。その機会の一つがセンター主催の「親子お菓子づくり教室」です。季節の果物を使って各家庭4号（直径12cm）のケーキを一つ作りました。講師は、厚狭をはじめ県内で洋菓子屋さんなど数店経営されている水上先生です。地域の子どもたちのためならと二つ返事で引き受けていただきました。今年で2年目です。通常のお店で手に入る材料を使いつつも、作り方は本格的。器具の使い方や温度管理など「均一にまぜる」ためのノウハウを惜しみなく教えていただきました。

厚狭地域交流センター長



夏休み親子お菓子づくり教室



夏休み 小中学生体験教室特集



本センターでは、夏休み中、主催講座として小中学生を対象に様々な体験教室を開催しました。講師の先生方のご指導のお陰で、子どもたちにとって貴重な学びの場となりました。

○7月24日（木） 音訳ボランティア講座（中学生）



朗読ボランティアグループ「おとづれの会」の皆さんのご指導で今年度で7回目の開催となりました。参加者は延べ22名に達しました。複数回参加した生徒も多く、中には3年連続の生徒もいました。今年度は3名の生徒が参加。音訳に挑戦しました。**音訳とは目の不自由な方に聞いてもらうために市の広報の記事などを朗読して録音する活動です。**わかりやすく伝えるためには、言葉のつながりや声の強弱、高低を意識して正確に読む必要があります。これがなかなか難しい。生徒たちは、途中何回も詰まりながら、なんとか最後まで記事を読み終え、安堵感と達成感の間のような表情を浮かべていました。「おとづれの会」の皆さんの大変さが分かったと思います。



○8月23日（土） 親子木工教室（小学生）



山陽小野田市青少年育成協議会(青木保会長)の皆さんのご指導でマガジンラック作りに挑戦しました。初めて金づちを使う子どももいて、釘打ちに悪戦苦闘していましたが、保護者の皆さんの適度な補助により、全員が立派なマガジンラックを完成させることができました。達成感いっぱいの笑顔あふれる夏の思い出となりました。

RMO

8月2日(土)第20回 ふるさと納涼祭 ～交流部会



ミュージカル山陽アリスの家のステージ

恒例の「ふるさと納涼祭」が8月2日（土）開催されました。オープニングイベントに引き続き、ステージでは4グループの素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられました。暑い中ではありましたが来場者も大盛り上がり。出店の焼きそばや生ビール、フランクフルトなどに舌鼓を打ちながらステージに拍手を送っていました。祭りの締めは大福引抽選会！例年よりちょっぴり豪華な景品に子どもも大人も大喜びでした。

寿大学・女性学級 活動の様子

寿大学、女性学級ともに第5回目までの活動が終了し、折り返し地点となりました。残りの活動も素敵な学びができる内容となっています。

○寿大学

第5回寿大学では、「高杉晋作と奇兵隊」をテーマに萩博物館の一坂太郎先生をお招きして、ご講話いただきました。

幕末に尊王攘夷を唱えて奇兵隊を設立した高杉晋作。彼の生涯を残された資料と共に巡っていきました。そして晋作の亡き後の奇兵隊の脱隊騒動について学び、多くの犠牲の上に築かれた歴史の重みを実感しました。一坂先生のテンポよい語りによってあっという間の講座となりました。



○女性学級

第4回女性学級では、「薬草とアロマテラピー」をテーマに山口東京理科大学の田中宏幸先生をお招きして、ご講話いただきました。

まず、生薬のサンプルを手に取り香りを体験しました。植物への印象が脳の記憶によって左右されることを実感しました。薬草は健康茶、入浴剤など身近に使われていますが、サフランのように注意が必要なものもあり、利用に関しては正しい理解が必要であることがわかり勉強になりました。



RMO

敬老お祝い品を贈りました。 ～福祉部会



今年度も式典は行わず、声掛け、見守りを兼ねて、お祝いの品が贈られました。敬老対象者は年々増加して今年は2072名。9月2日（火）福祉部会の20名が半日かけて自治会ごとに袋詰めして福祉員に渡しました。ティーパックなどのお祝い品は9月15日（月）までを目途に福祉員さん（自治会によっては自治会長さんや民生児童委員さんも協力）を介して対象者に手渡されました。

『基礎からみんなで楽しく学ぶ』

スマホ教室 R7 Part2 を開催します！



厚狭独自のスマホ教室です。令和5年から始めて、今回で5回目になります。講師はセンターを利用してパソコンやスマホについて学んでいる「カラフルクラブ」の代表の入嶋優子さんで、センターも協力して学習計画を練っています。主にLINEを通してスマホの使い方に慣れることを目指していますが、今年から文字入力とか、ネット検索とか、**より基礎的なところから始める**ことにしました。また、参加者が一方的に教えてもらうという形ではなく、内容によっては参加者のほうが指導役を担うといった**学び合いを大切にしたい**とも考えています。詳しくは**11月の自治会便で回覧**したいと思いますので、ご覧ください。多数の参加をお待ちしております。

厚狭地域 おすすめスポット

【第14回】とうげんじ洞玄寺 ①

みなさん、こんにちは！センター職員のTです。今回のおすすめスポットは「洞玄寺」です。

西暦635年に開創された洞玄寺は、古くから厚狭毛利家の菩提寺として歴史を刻み、日本で3番目に古い女学校の創立者である毛利勅子先生や小野田高校の創立者の栗屋活輔先生のお墓を有する由緒あるお寺です。

お寺には、関東大震災（大正13年9月1日）の焼け跡から無傷で発見された不焼観音様が大切に保管されています。毎年10月の第4土曜日（今年は10月25日）には法要が営まれ、被災者の供養と共に火難・災害から守っていただけるよう祈念・祈祷が行われます。こちらの法要は檀家さんだけでなく一般の方もお参りできるそうです。

秋には紅葉が鮮やかに色づき、観る人の心を和ませてくれます。（右の写真は2024年11月に撮影したもの）



【所在地】 郡1896

10月～12月の厚狭地域交流センター関連行事予定

- 10月14日（火）寿大学・女性学級「落語で笑って健康」
- 19日（日）厚狭センターまつり
- 11月11日（火）寿大学「コグニサイズ体験」
- 20日（木）女性学級「フィールドワーク」
- 30日（日）厚狭ふるさとカローリング大会
- 12月9日（火）寿大学「空き家セミナー」
- 18日（木）女性学級
「避難生活を快適に～パッキング～」

令和8年

1月1日（祝）松嶽山初日を迎える会



センターHPはこちらから